

彼の顔は私の顔に似ている  
ラッセル・ジョイス  
2024年・6月・30日

1. 救済 - 11歳、1999年12月17日(バプテスト教会はあなたにその日のことを覚えさせます)
  - a. 理解できましたか? はい...いいえ...
    - i. イエス様は特別でした...「動物園の1...雄牛とライオン(雄牛です)」
    - ii. 十字架が転機でした
    - iii. 11歳は罪を完全には認識していませんが、イエス様が普通ではないことは認識しています
2. 1年中アブラハムの資料に載っていた(12-23)
  - a. 「信仰の父」
    - i. 信仰がなければ神を喜ばせることは不可能
    - ii. 子供 - 信仰は壮大なジェスチャー(紅海を渡る、エリコを歩く、らい病人がイエスのもとに来る)...創世記22章はまさにその瞬間
  - b. 背景 - 神はアブラハムを増やすと約束した(土地、子孫、名前)
    - i. 減算(故郷、一族、父の家を離れる)
    - ii. 分割(ロトと羊飼、アビメレクとエジプトの王)
    - iii. 加算(1日1日従順に従う)
    - iv. 何ヶ月も続く「永続的な信頼」
  - c. 信仰は大きなリスクを伴うかもしれない...しかし、信仰とは、何も起こっていないように見えるとき(あるいは悪いことばかりのとき)に神の約束を固守することだ
    - i. 創世記16章...祝福が倍増する兆しはない
  - d. 10代の頃...イエスに愛された11歳の頃とは生きた経験が違っていた
    - i. 私はゴールデンハー症候群を患っていた...数え切れないほどの手術を受けた
    - ii. 常に見つめられていた(目をそらしていた)
    - iii. 瓶を回して私に落ちてきて、「うわっ」と笑いながら逃げていった
    - iv. イエスの目は優しく...愛、目的、呼びかけ...彼は他の人に言わなかったのだろうか?
    - v. 他に誰がいる?

3. 創世記 16:1-4 口語訳

- a. “アブラムの妻サライは子を産まなかった。彼女にひとりのつかえめがあった。エジプトの女で名をハガルといった。サライはアブラムに言った、「主はわたしに子をお授けになりません。どうぞ、わたしのつかえめの所におはいりください。彼女によってわたしは子をもつことになるでしょう」。アブラムはサライの言葉を聞きいれた。アブラムの妻サライはそのつかえめエジプトの女ハガルをとって、夫アブラムに妻として与えた。これはアブラムがカナンの地に十年住んだ後であった。彼はハガルの所にはいり、ハガルは子をはらんだ。彼女は自分のはらんだのを見て、女主人を見下げるようになった。”

- i. サライは悪評を浴びる – 子供がいないことに対する古代の普通の反応！... 神を待つ10年間(120か月) – 石を投げる？
- b. サライのやり方の問題 – 神はすでにそれをどうするかを言っていた
  - i. 創世記 15 章
    - 1. 神はサライに子供を授かるという約束を倍増させた (星を見てください...)
    - 2. 契約を結んだ – 火は動物だけを通り抜けた!
    - 3. サライを通して...そして私の力だけを通して
  - ii. 著者は以前の物語 (創世記 3 章) と類似点を描いている
    - 1. 「サライはハガルを連れて行き...夫に与え...彼は彼女と交わった。」
    - 2. 何かを取った妻はそれをアダムに渡し、アダムはそれを食べた。
    - 3. 罪とは、私たちが自分の力で人生を見つけようとしたり、神の約束を自分たちで果たそうとしたり...混乱を招いたりするすべての方法である
- c. 11歳の私、イエスは愛を明かし、私には目的があると言いました
  - i. 私は孤独で、醜く、望まれていないと感じていました
    - 1. 私は自分の道を切り開きました – ポルノ、労働倫理(7年生のときに父を起こしました...勝者は愛と目的を受け取ります)、宗教(私が神聖になり、道徳的に完璧になり、それを称賛されれば)
  - ii. 交戦に巻き込まれたのはハガルです...私たちの一部は逃げます(押し下げ、見たくない)
    - 1. 学校の写真 – 6年生、チック...顔を背けています
  - iii. 私たちは一部が失われた人生と世界に満足しています...

4. 創世記 16:7-8 口語訳 “主の使は荒野にある泉のほとり、すなわちシュルの道にある泉のほとりで、彼女に会い、そして言った、「サライのつかえめハガルよ、あなたはどこからきたのですか、またどこへ行くのですか」。彼女は言った、「わたしは女主人サライの顔を避けて逃げているのです」。”

- a. 彼女が名前と呼ばれるのはハガル(サライの奴隷女、アブラムの妻)の時だけです
  - i. あなたの深い痛み/傷/虐待/罪を見つめてください。「軽視する、過度に精神的にする、合理化する、薬で治療する、否定する、(他人や自分を)責める...神はそれを名前で呼んでいます
- b. 「わたしはあなたの子孫を数えきれないほど増やす...」10節
  - i. ハガル – わたしはあなたを見ています。痛みも見ています...わたしはあなたを祝福し、そこから善を増やそう
- c. あなたの人生における大きな痛み/罪...虐待、拒絶、裏切り、依存症、無視、この罪深い世界のすべての結果/怒り/果実
  - i. あなたは耳を傾けたくない、それを抑圧したい、薬で治療したい、合理化したい、否定したい、非難したい、過度に精神化したい、砂漠に逃げて死なせたい...

- ii. 神よ、私はあなたを見ている。私はあなたをあなたの名前で呼びます。悪のために意図されたものが達成されるだけでなく、善のために倍増することを約束します
- d. 私は16歳でした...ビッグワン
  - i. 空っぽの部屋で目を覚まし、顔はドキドキし、魂は泣き、人生で感じたことのないほど孤独で、醜く、壊れていました
  - ii. 「イエス様、どこにいるの？」
  - iii. 風が私の肉体を通り抜け、私の体に入り、私の魂に触れました...知識「私はここにいます。私はあなたと一緒にいます。あなたを愛しています。あなたは私が今までに出会った中で最も美しい息子であり、私はあなたを自分のために選びました。」

5. 創世記 16:13-14 口語訳 “そこで、ハガルは自分に語られた主の名を呼んで、「あなたはエル・ロイです」と言った。彼女が「ここでも、わたしを見ていただけるかたのうしろを拝めたのか」と言ったことによる。それでその井戸は「ベエル・ラハイ・ロイ」と呼ばれた。これはカデシとベレデの間にある。”

- a. キアズム - X - 中心まで掘り下げて、始まりの場所に戻ります...アブラハムの素材はキアズムです
  - i. (ジェームズ・ジョーダン) - アブラハムの物語の中心はハガルです!
  - ii. 神は砂漠と罪と恥の中心、私たちがただ死なせたいだけなのに「いいえ」と言う忘れられた、見過ごされた私たちの部分を追いかけます
    - 1. キリスト教は、あなたの人生のどの部分も忘れられたり死なせたりすることを拒む神の物語です
    - 2. あなたの物語の中心 - 神があなたの人生で行っていることの最も重要な部分は、あなたが見たくない砂漠の場所に見つかります
- b. 神が私たちに名前を付けるだけではありません...それで彼女は主に「あなたはエル・ロイ」と名付けました
  - i. 聖書の中で神に名前を付けた唯一の人物は、虐待された奴隷の少女ハガルです...彼女は何を見たのでしょうか?!
  - ii. エル・ロイ - 見る神...私を見る神
    - 1. 多くの神は見ます。キリスト教は私を見る神を明らかにします。
    - 2. 多くの神は一般的な神です...私たちは肉体を持って来て、私たちの罪に入り、十字架で死んだ個人的な神に仕えます...
    - 3. 主の天使...エル・ロイ? - 砂漠でハガルを追いかけて、彼女とアブラハムの罪と痛みの中心で会う受肉前のイエス
    - 4. あなたは神に会いたいですか? - 強さの瞬間ではなく、十字架、最も深い傷、恥の場所...「あなたの名前はイエス」
- c. 16...ビッグワン...イエスが部屋に入ってきた
  - i. 顔を背けると...両手でつかみ「私を見て! 彼がいる。私はあなたを見ている。あなたを崇拝している。あなたを選んだ。」
  - ii. 私たちが顔を合わせると、神だけが私を見るのではなく...私はあなたを見る
  - iii. 私は神を見る...彼の名前はイエス
    - 1. 耐え難い痛みを襲われる

2. 嫌悪感と恥ずかしさで見つめられる
  3. 人々は「うわっ」と叫び、笑いながら逃げる
  4. 親しい友人や家族に見捨てられる
  5. 自分が醜く孤独で忘れ去られていると感じる
- iv. 十字架上のイエス...あなたはエル・ロイ...私を見る神(私は会いたくない)
- d. 彼の顔は私の顔と同じで、私たちの魂が見られたくないすべての方法、砂漠に追いやられて忘れ去られ死ぬことを望んでいる私たちの一部について物語っています...しかし、追いかけ、見て、名前をつけ、祝福する神は、私たちがそこで会わなければならない人です(そこで私たちはイエスに会います)
- i. ヨハネ4章(イエスは社会階層の最下層の井戸で見られたくないサマリア人の女性に会います)...彼女のアイデンティティを初めて明らかにします
- e. 今日、神が私たちの顔を神に向けるように招いてください...見られるように、そして見るように